

— 関係機関の更なる連携を強化 —

- 近年、日本の各地で普段雪の少ない地域も含め、大規模な車両滞留や長時間の通行止めを引き起こす恐れのある集中的な大雪が局地的に発生しています。
- 大雪時における大規模な車両の滞留は、社会経済活動のみならず、人命にも影響を及ぼすおそれがあります。
- 九州地方においても平成28年1月には各地で大雪となり、特に太宰府～久留米間では、国道3号などを中心に顕著な交通渋滞が発生しました。
- 九州の道路交通の要所となる鳥栖JCT周辺（太宰府～久留米間）の高速道路や国道3号等における大雪時の道路交通障害の低減を図るため、「大雪時の幹線道路（太宰府～久留米間）交通確保に関する連絡調整会議」において、令和6年度の取り組みをまとめました。（別添参照）
- 大雪により、高速道路、国道等の幹線道路の通行規制の長期化が予想される場合は、社会的影響が大きくなることから、関係機関が迅速に情報共有し、対応を検討する場を構築し、交通マネジメントを行います。

大雪が予測されている場合は、高速道路及びその高速道路に並行する国道・県道を同時に通行止めを行う可能性があります。不要不急の外出を控えていただくとともに、広域的な
う回、出発時間の変更などをお願いいたします。

国土交通省 九州地方整備局 道路部
道路管理課 課長 柴尾 照雄（しばお あきお）
道路管理課 課長補佐 岩本 誠治（いわもと せいじ）
電話：０９２－４７６－３５３３

大雪時の幹線道路(太宰府～久留米間)における交通確保の取り組み

1. 背景

- 平成28年1月に各地で集中的な大雪となり、高速道路・主要幹線道路の通行止めや交通渋滞等の道路交通障害が発生。
- 暖冬傾向のなかで、記録的寒波が到来し、大雪となった。
- 九州道(福岡～広川IC)では、約63時間の通行止めとなり、周辺の国道3号、34号においても約60kmを超える大規模な交通渋滞が発生。



▲平成28年1月の大雪時における通行止状況



▲国道3号(筑紫野市原田)

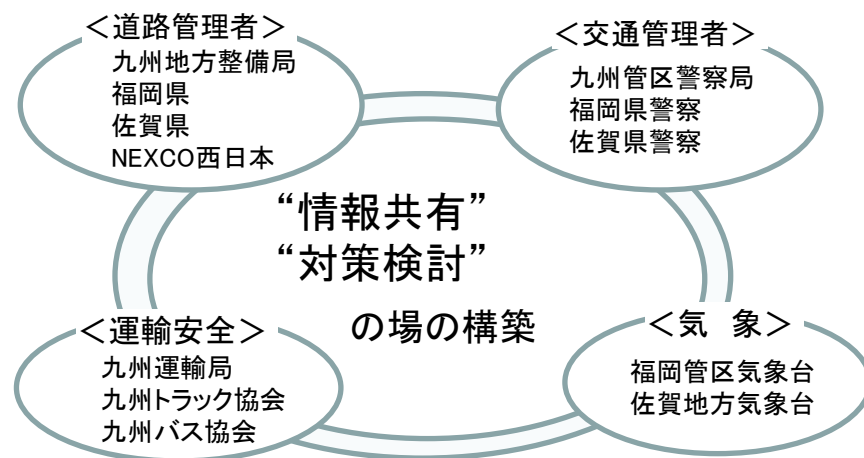


▲国道3号(鳥栖市永吉町)



▲国道3号(三養基郡基山町)

2. 関係機関の連携強化



- 大雪により、高速道路、国道等の幹線道路の通行規制の長期化が予想される場合は、社会的影響が大きくなることから、関係機関が迅速に情報共有し、対応を検討する場(情報連絡本部※1)を構築し、以下の交通マネジメントを行います。

※1 情報連絡本部: 調整会議の参加機関が参加し、面的な地域の情報を収集・共有

○高速道路等の長期間規制が予想される場合

各道路管理者で道路状況や規制解除の見通しなどの情報を共有し、道路利用者に対して交通情報を公表。

○深刻な渋滞により、復旧・支援活動に支障を来す恐れがある場合

各道路管理者に加え、県警、道路利用者団体等と連絡体制を構築し、渋滞緩和や交通量抑制の対策を検討し、必要に応じて、計画的通行止による集中除雪を実施。

○通行止めが長期化し、交通渋滞の発生により地域の経済・産業活動、日常生活輸送等に多大な影響を及ぼしている場合

道路の除雪作業を継続しつつ、公共交通機関等の復旧状況を踏まえて、交通需要の抑制対策等の交通マネジメントを関係者が協力して実施。

- 関係機関で「タイムライン(段階的な行動計画)」を共有し、円滑な情報共有、除雪作業の実施を行います。

大雪時の幹線道路(太宰府～久留米間)における交通確保の取り組み

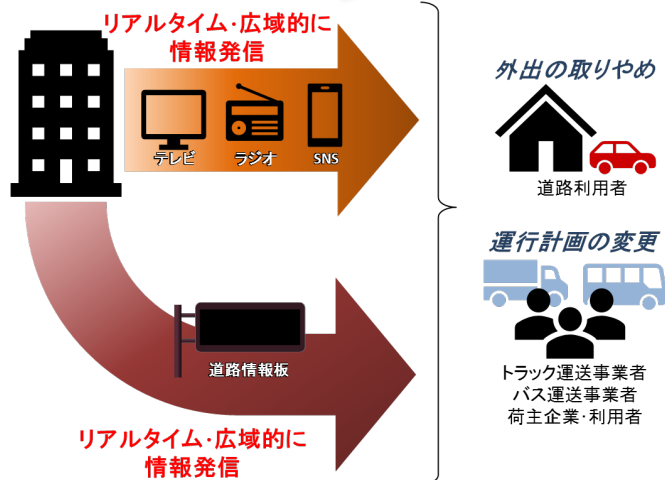
3. 大雪に関する情報提供の強化

■九州地方整備局・九州運輸局・福岡管区气象台・NEXCO西日本九州支社では大雪の1日前に「大雪に関する緊急発表」を実施。

■各道路管理者等は「大雪に関する緊急発表」を踏まえ、「道路情報板」「新聞」「ラジオ」「テレビ」「ホームページ」「SNS」「カーナビへのポップアップ」等を活用し、道路利用者へ向けて、「不要不急の外出抑制」や「やむを得ず車両を運転する場合の注意喚起」(冬用タイヤの装着・チェーンの携行など)を呼びかけるなど広報を強化。

「大雪に関する緊急発表」

普段雪が降らない地域でも突然の大雪による立ち往生等に警戒が必要



■福岡管区气象台では、5日先までに警報級の現象が起こりえる可能性を[高][中]の2段階で発表。また、冬型の気圧配置が持続するなど、精度よく予想できる場合には、3日前から予想降雪量を含め、大雪・暴風雪に関する気象情報を提供。

4. 交通確保のための各機関の対応

＜九州地方整備局＞

- ・短期間かつ集中的な大雪時の予防的な通行規制・集中除雪や立ち往生車両が発生した場合の迅速な対応を実施。
- ・大雪時の除雪作業の効率化・強化に向けた体制を構築。

＜九州運輸局＞

- ・公共交通機関別運行(航)情報「九州のりものinfo.com」や訪日外国人観光客向け「Safety information Card」等により情報発信。

＜福岡県・佐賀県＞

- ・道路情報板等による交通規制情報等の発信。
- ・日本道路交通情報センターと連携した情報発信を実施。
- ・凍結・積雪時には融雪剤の散布・除雪作業を実施。

＜福岡県警・佐賀県警＞

- ・交通情報板等による交通規制情報・渋滞情報の発信。
- ・交通情報板等を用いた積雪時における広報啓発を実施。
- ・日本道路交通情報センターと連携した情報発信を実施。
- ・渋滞状況に応じた信号サイクルの調整を実施。

＜NEXCO西日本＞

- ・気象予測及び現地状況を踏まえながら、事故や滞留車が発生する前に予防的通行止めを行い、集中除雪等により早期通行止め解除に努める。
- ・事前に通行止めの可能性がある区間をHPやiHighway等で情報発信。

＜九州トラック協会＞

- ・九州各県トラック協会と連携して会員事業者へ情報発信。
- ・全日本トラック協会ホームページの雪道対策特設ページ等を活用して、会員事業者におけるドライバーへの雪道対策の指導徹底を図る。
- ・輸送の安全を確保できないような運行を荷主に強要された場合、国土交通省の相談窓口へ情報提供するよう会員事業者にも周知。

＜九州バス協会＞

- ・タイヤチェーンの装着訓練、冬用タイヤへの事前交換、道路交通情報や降積雪情報の共有。

大雪時の幹線道路(太宰府～久留米間)における交通確保の取り組み

5. ホームページでの情報提供サイト

- ①最新の気象情報:<https://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.html>
- ②最新の道路交通情報:<https://www.jartic.or.jp>
- ③国土交通省 道路情報提供システム:<https://www.road-info-prvs.mlit.go.jp>
- ④九州運輸局:<https://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>
- ⑤NEXCO西日本ホームページ:<https://www.w-nexco.co.jp/>
- ⑥NEXCO西日本(ハイウェイ交通情報):<https://ihighway.jp>
- ⑦福岡県(道路情報):②により道路規制情報を配信
- ⑧佐賀県(道路情報):<https://www.sagacat.or.jp/kisei/>